



ドキュメントカメラ ソフトウェア

ユーザーマニュアル

法的情報

このドキュメントについて

- このドキュメントには、製品の使い方と管理に関する手順が記載されています。本文中の図、表、画像を含むすべての情報は、説明と参考のためのものであり、実際の製品や仕様と一致しない場合があります。
- 本ドキュメントに記載されている情報は、ファームウェアの更新またはその他の理由により、事前の通知なしに変更される場合があります。最新のバージョンは、Hikvisionのウェブサイト（<https://www.hikvision.com>）でご確認ください。別途合意がない限り、杭州 Hikvision デジタルテクノロジー 一株式会社またはその関連会社（以下「Hikvision」といいます）は、明示的または黙示的でないが、いかなる保証もいたしません。
- このドキュメントは、製品サポートの専門知識を有する専門家の指導と支援を受けてご使用ください。

この製品について

- この製品は、購入された国または地域でのみアフターサービスサポートを受けることができます。
- 選択された製品が動画製品の場合、以下のQRコードをスキャンして「動画製品の利用に関するガイドライン」を取得し、必ずお読みください。



知的財産権の承認

- ヒクビジョンは、本文書に記載される製品に組み込まれた技術に関する著作権および/または特許権を保有しています。これには、第三者から取得したライセンスを含む場合があります。
- 本文書の一部（テキスト、画像、グラフィックなど）はすべてヒクビジョンに帰属します。本文書のいかなる部分も、書面による許可なしに、全部または一部を問わず、引用、複製、翻訳、改変を行うことはできません。
- **HIKVISION** およびその他のヒクビジョンの商標およびロゴは、各管轄区域においてヒクビジョンの財産です。
- 他の商標およびロゴは、それぞれ該当する所有者の財産です。

法的免責事項

- 適用される法律で許される最大限の範囲において、本文書および記載された製品（ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は「現状有姿」かつ「一切の欠陥およびエラーを含む」状態で提供されます。HIKVISIONは、明示的または黙示的でないが、いかなる保証（商品性、満足のいく品質、または特定の目的への適合性を含むがこれらに限定されない）を一切提供しません。本製品の使用は、お客様の責任において行われます。いかなる場合においても、HIKVISIONは、特別損害、間接損害、付随的損害、または

間接損害（事業利益の損失、事業の中断、データの損失を含むがこれらに限定されない）について、いかなる場合においても責任を負いません。システムの破損、または文書の損失を含む損害について、契約違反、不法行為（過失を含む）、製品責任、またはその他の理由に基づくものであっても、製品の使用に関連して生じた場合であっても、HIKVISIONは一切の責任を負いません。

- あなたは、インターネットの性質上、内在するセキュリティリスクが存在することを承認し、HIKVISIONは、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常な動作、プライバシー漏洩、またはその他の損害について一切の責任を負いません。ただし、必要に応じて適切な技術サポートを提供します。
- あなたは、この製品を適用されるすべての法律に準拠して使用することに同意し、あなたの使用が適用される法律に準拠していることを確保する責任は、あなたのみが帰属します。特に、あなたは、第三者の権利（publicity rights、知的財産権、データ保護その他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない）を侵害しない方法で本製品を使用する責任を負います。お客様は、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発または安全でない核燃料サイクルに関連するいかなる活動、または人権侵害を支援する目的での使用を含みます。
- 本文書と適用される法律との間に矛盾が生じた場合、後者が優先されます。

©杭州 Hikvision デジタルテクノロジー株式会社。著作権所有。

適用モデル

このマニュアルはドキュメントカメラに適用されます。

記号の規約

本ドキュメントに記載されている記号は、以下のとおり定義されます。

記号	説明
 Note	本文の重要なポイントを強調したり補足したりするための追加情報を提供します。
 Caution	潜在的な危険な状況を指示し、回避されない場合、機器の損傷、データ損失、性能の低下、または予期しない結果を引き起こす可能性があります。
 Danger	高いリスクレベルを有する危険を指摘し、回避されない場合、死亡または重傷を引き起こす可能性があります。

目次

第1章 序論.....	1
第2章 ソフトウェアのインストール.....	2
第3章 ソフトウェアの操作.....	3
3.1 ツールバーの説明.....	3
3.2 画像のキャプチャ.....	4
3.3 画像の比較.....	4
3.4 QRコードをスキャン.....	6
3.5 バージョンとライセンスを表示.....	6
3.6 最小化して終了.....	6

第1章 概要

このソフトウェアは、教育、会議、その他のシーンに適したドキュメントカメラと組み合わせて使用するよう設計されています。教科書、文書、物理的なオブジェクトをIFPD（インタラクティブフラットパネルディスプレイ）に送信し、リアルタイムで表示できます。ユーザーは表示されたコンテンツに注釈を付けることも可能です。さらに、このソフトウェアは画像のキャプチャと比較機能もサポートしており、教育やプレゼンテーションに大きな利便性をもたらします。

第2章 ソフトウェアのインストール

<https://display.hikvision.com/en/products/software/documentcamera/> にアクセスし、「Document Camera」ソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールし、ドキュメントカメラに接続すると、メイン画面が表示されます。カメラの下に教科書、文書、または物理的な物体を置くことができます。

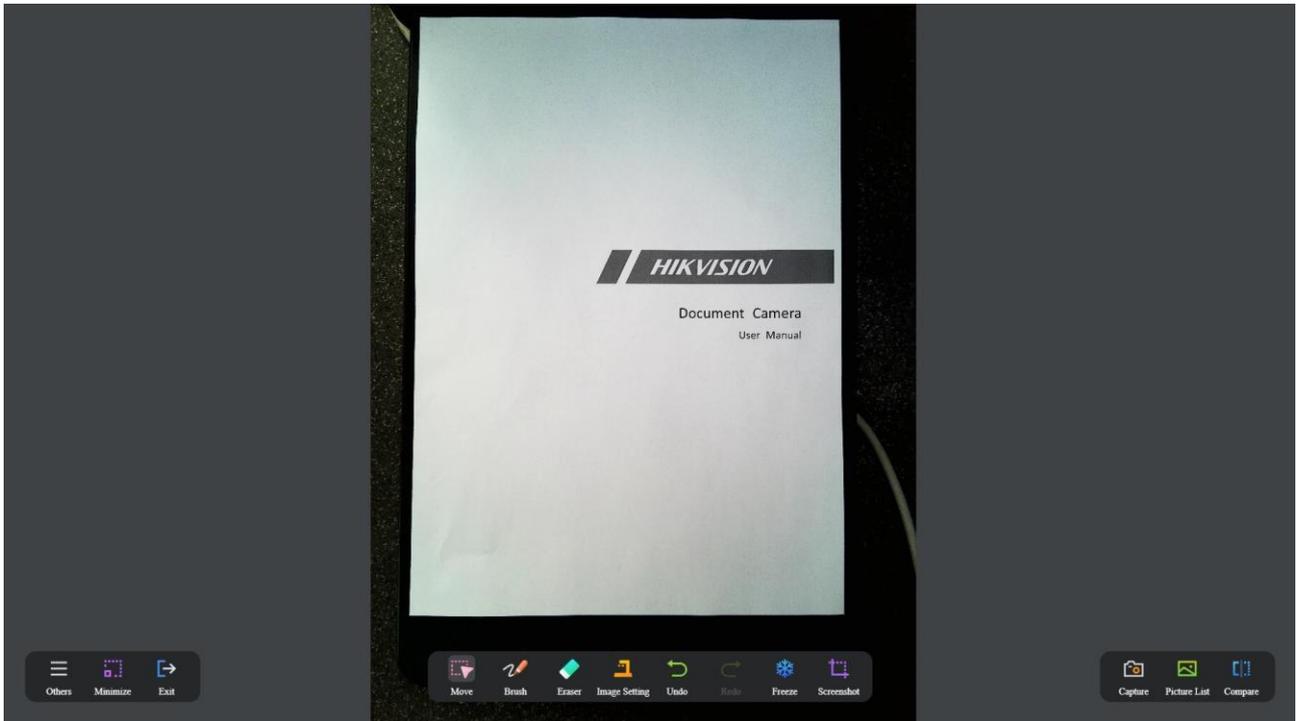


Figure 2-1ソフトウェアのメイン画面

第3章 ソフトウェアの操作

3.1 ツールバーの説明

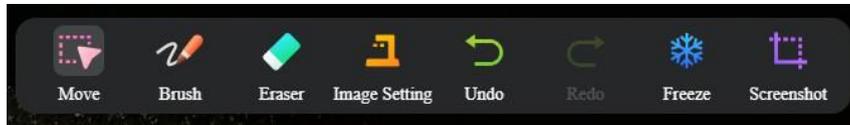


Figure 3-1 ツールバー

Table 3-1 ツールバーの説明

アイコン	説明
	<p>画像をページ内の任意の場所に移動します。</p> <p>ドキュメントカメラをインタラクティブフラットパネルに接続すると、指でズームイン/ズームアウトや画像の回転も可能です。</p>
	<p>ブラシの太さと色を設定し、ページに書き込むことができます。</p> <p> Note</p> <p>書いた内容は、クリックして 移動 を再度クリックすると、移動 できます。</p>
	<p>書いた内容を消去します。</p> <p>現在のページに書かれたすべての内容を消去するには、 をクリックします。</p>
	<p>画像の解像度、明るさ、コントラスト、彩度、スケール、回転を設定します。</p>
	<p>操作を元に戻す/やり直す。</p>
	<p>現在の画像を凍結します。もう一度クリックすると凍結が解除されます。</p>
	<p>現在の画像のスクリーンショットを撮影します。スクリーンショットの領域を調整でき、保存 をクリックしてローカルストレージに保存できます。</p>

3.2 画像のキャプチャ



「**Capture**」をクリックして、現在のページのスクリーンショットを撮影します。スクリーンショットは「**Picture List**」から確認できます。

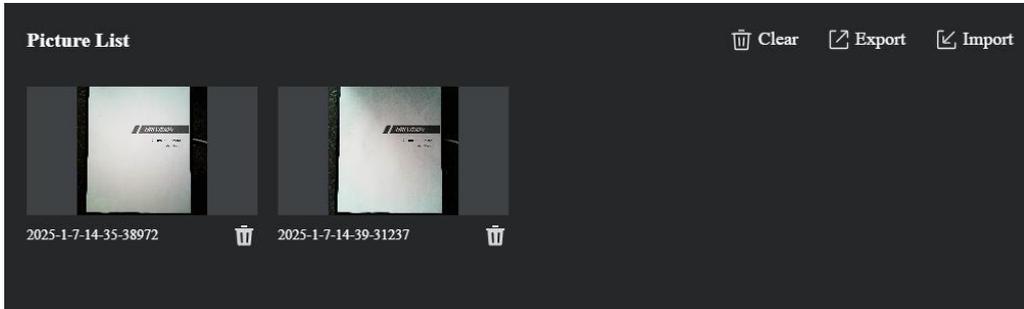


Figure 3-2 画像リスト

Note

キャプチャした画像はローカルストレージに直接保存されません。必要に応じて、画像リストから「**エクスポート**」をクリックしてローカルストレージに保存できます。

Table 3-2 アイコンの説明

アイコン	説明
	画像リスト内のすべての画像を削除します。
	画像をエクスポートしてローカルストレージに保存します。
	ローカルストレージから画像を画像リストにインポートします。

3.3 画像を比較



クリックして、画像リストから最大4枚の画像を選択します。**開始**をクリックします。

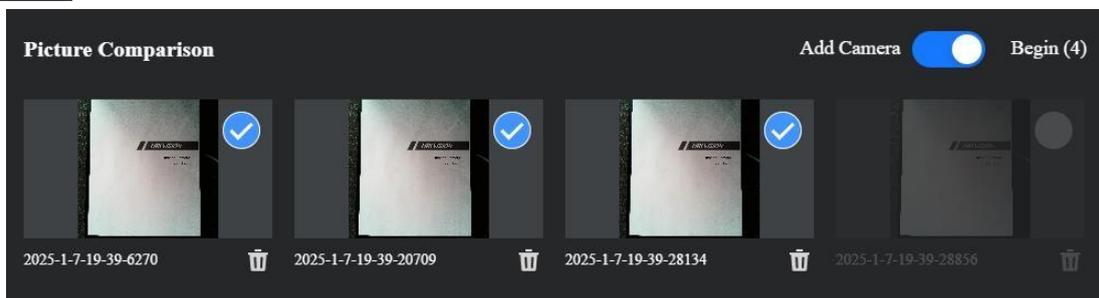


Figure 3-3 画像を選択

Note

「カメラを追加」を有効にしている場合、画像リストから選択できる画像は最大3枚までです。カメラのライブ画像が比較ページに表示されます。

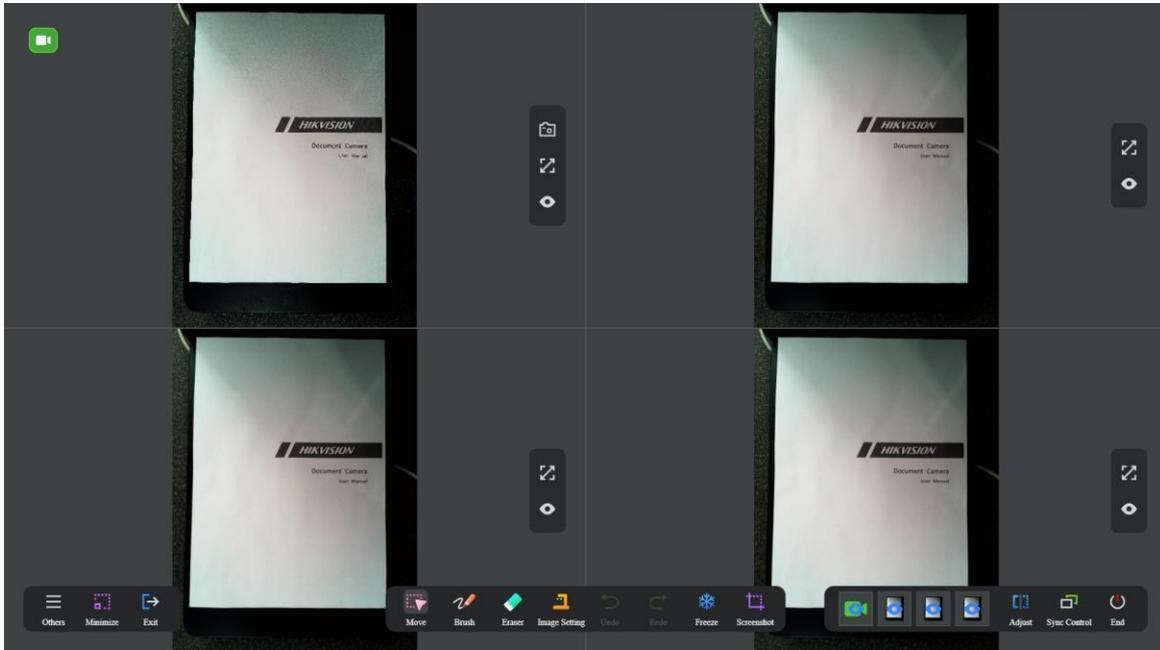


Figure 3-4 比較ページ

Table 3-3 操作説明

操作	説明
展開	 をクリックして、画像またはカメラを全画面表示に拡大します。  の右側ををクリックしてフルスクリーンモードを終了します。
非表示	 をクリックして画像を表示します。画面の右下にある  をクリックして表示します。
調整	画面右下にある「  Adjust」をクリックして、表示する画像を変更します。
同期制御	画面右下の「  Sync Control」をクリックします。1つの画像（またはカメラ）を移動、ズームイン/アウト、または回転させると、他の画像も同期して変更されます。
終了	画面右下にある「  End」をクリックして、画像比較を終了します。

3.4 QRコードをスキャン

「その他」に移動し、→を選択し、QRコードをスキャンします。カメラにQRコードを合わせると、対応するウェブサイトへリダイレクトされます。



URLを含むQRコードのみスキャン可能です。

3.5 バージョンとライセンスを表示

「その他」に移動し、→を選択して、ソフトウェアのバージョンとオープンソースライセンスを確認します。

3.6 最小化と終了



または



をクリックして、ソフトウェアを最小化または終了します。



遠くを見据え、さらに先へ